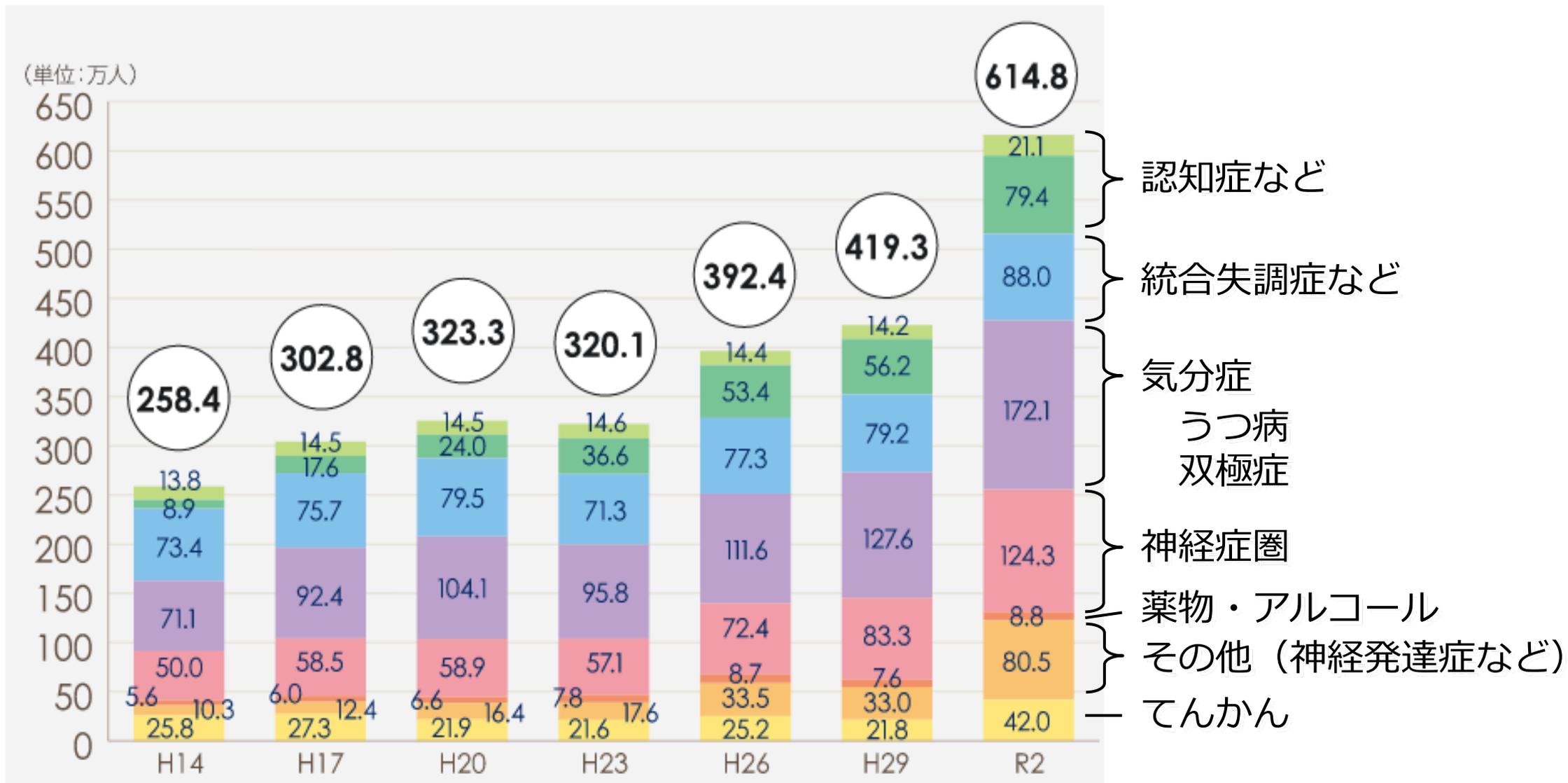


令和6年度 厚生労働省科学研究費補助金「医療観察法における退院後支援に資する研究」  
分担研究「医療観察法に必要な人材育成に関する研究」  
医療観察法医療に関わる支援者向け研修動画

# 精神障害の診断と治療

北海道大学病院附属 司法精神医療センター  
賀古 勇輝

# 精神障害患者数の推移



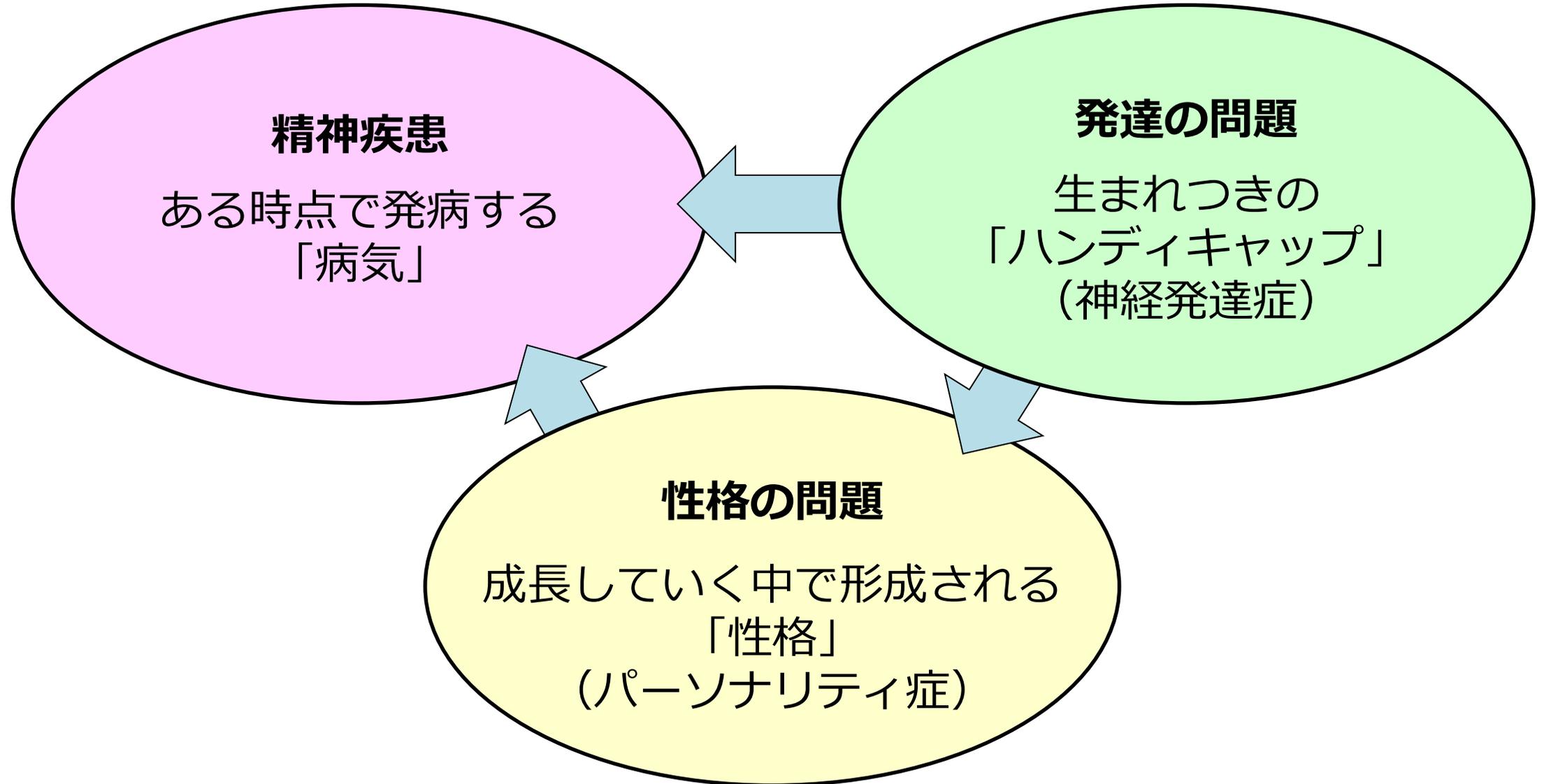
※H23年度は宮城県の一部と福島県除外  
 ※R2年度から診療間隔の算出法変更

厚生労働省患者調査より

# 精神障害の診断を理解する上で

- 国際的診断基準
  - ICD-10 → ICD-11 (WHO)
  - DSM-5-TR (アメリカ精神医学会)
- 研究や統計、各種調査、診断書などでは国際的診断基準を使用するが、臨床ではこの基準を使用することが必ずしも有用ではない場合がある。
- そもそも、国際的診断基準で定められている精神障害は、それぞれ疾患単位として確立されたものではなく、本当に一つの病気であるという保証は全くない。
- 統合失調症も気分症も、医学の進歩により、将来全く別の複数の病気に別れるかもしれない。
- 国際的診断基準も版が新しくなるたびに、新たな病名が登場したり、枠組みが変わってしまうのが現状である。
- 精神科診断は治療を行うための暫定的な作業仮説であり、常に変更の可能性を考えておく柔軟性が大切。

# 精神障害の分類



# 精神障害の分類

## 精神疾患

### 外因性

脳に直接影響を与える器質的要因や全身疾患（身体的要因）、物質（薬物・アルコール等）が存在する

### 内因性

器質的要因が今後見つかる？  
脳の機能障害による病気

### 心因性

ストレス性の病気

発達の問題  
(神経発達症)

性格の問題  
(パーソナリティ症)

# 精神障害の分類

## 精神疾患

### 外因性

認知症、せん妄、頭部外傷後遺症、  
高次脳機能障害、膠原病や内分泌疾患  
などの全身疾患による精神障害  
違法薬物による精神障害、アルコール  
使用症、薬剤の副作用による精神障害

### 内因性

統合失調症、統合失調感情症  
気分症（うつ病、双極症）など

### 心因性

適応反応症、PTSD、パニック症、  
社交不安症、強迫症、身体症状症、  
解離症、摂食症など

睡眠障害

発達の問題  
(神経発達症)

性格の問題  
(パーソナリティ症)

# 精神科診断の手順

## 外因性精神障害

- 身体的検査（脳画像検査、脳波、血液検査など）
- 心因性にみえてもまずは外因の除外を

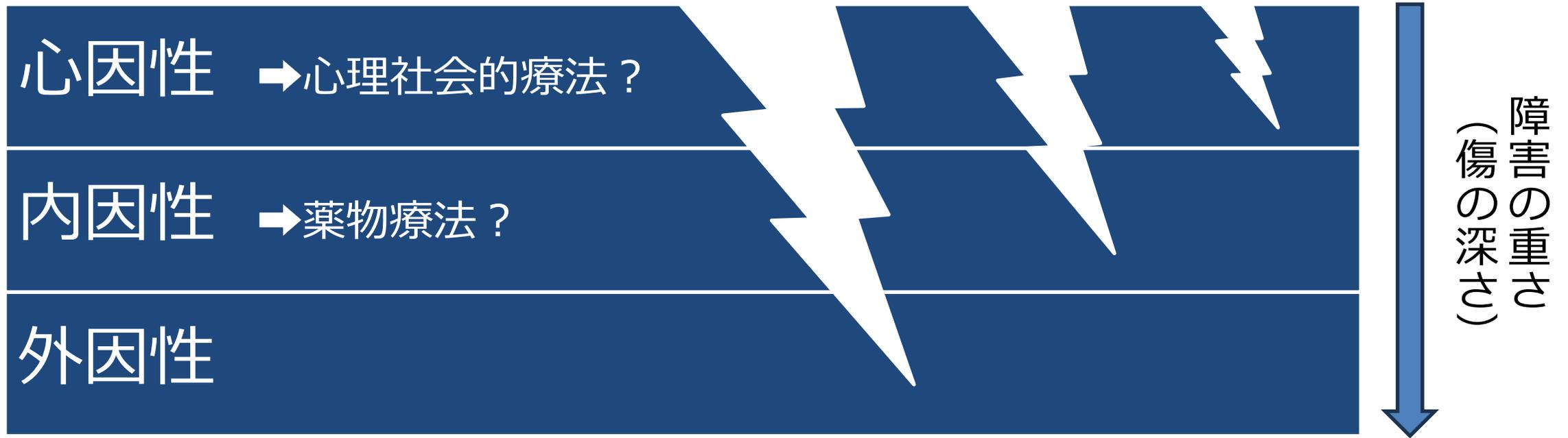
## 内因性精神障害

- 内因性精神障害と診断したことで心因への手当てがおろそかになってはいけない

## 心因性精神障害

- 外因性・内因性精神障害でも心因反応は起こる
- 過度の了解は禁物

# 障害の重さ・階層



- 外因性精神障害でも内因性・心因性の症状は出現する。内因性精神障害でも心因性の症状は出現する。
- 環境因によって内因性精神障害が悪化したり、改善したりする部分もある。内因性・外因性精神障害に対しても心理社会的療法は必要。

# 精神障害の治療法

- 生物学的治療（主に薬物療法）

- 抗精神病薬、抗うつ薬、気分安定薬、抗不安薬、抗てんかん薬など
- 修正型電気治療（mECT）、反復経頭蓋磁気刺激療法（rTMS）、高照度光療法など

- 精神療法（心理療法・カウンセリング）

- 支持的な精神療法、心理教育、認知行動療法、対人関係療法など

- 精神科リハビリテーション

- 作業療法、デイケア、認知リハビリテーションなど

心理社会的療法

# どうやって患者さんを治すのか

生物モデル・医学モデル

薬で治す！

薬物療法

心理モデル

言葉で治す！

精神療法

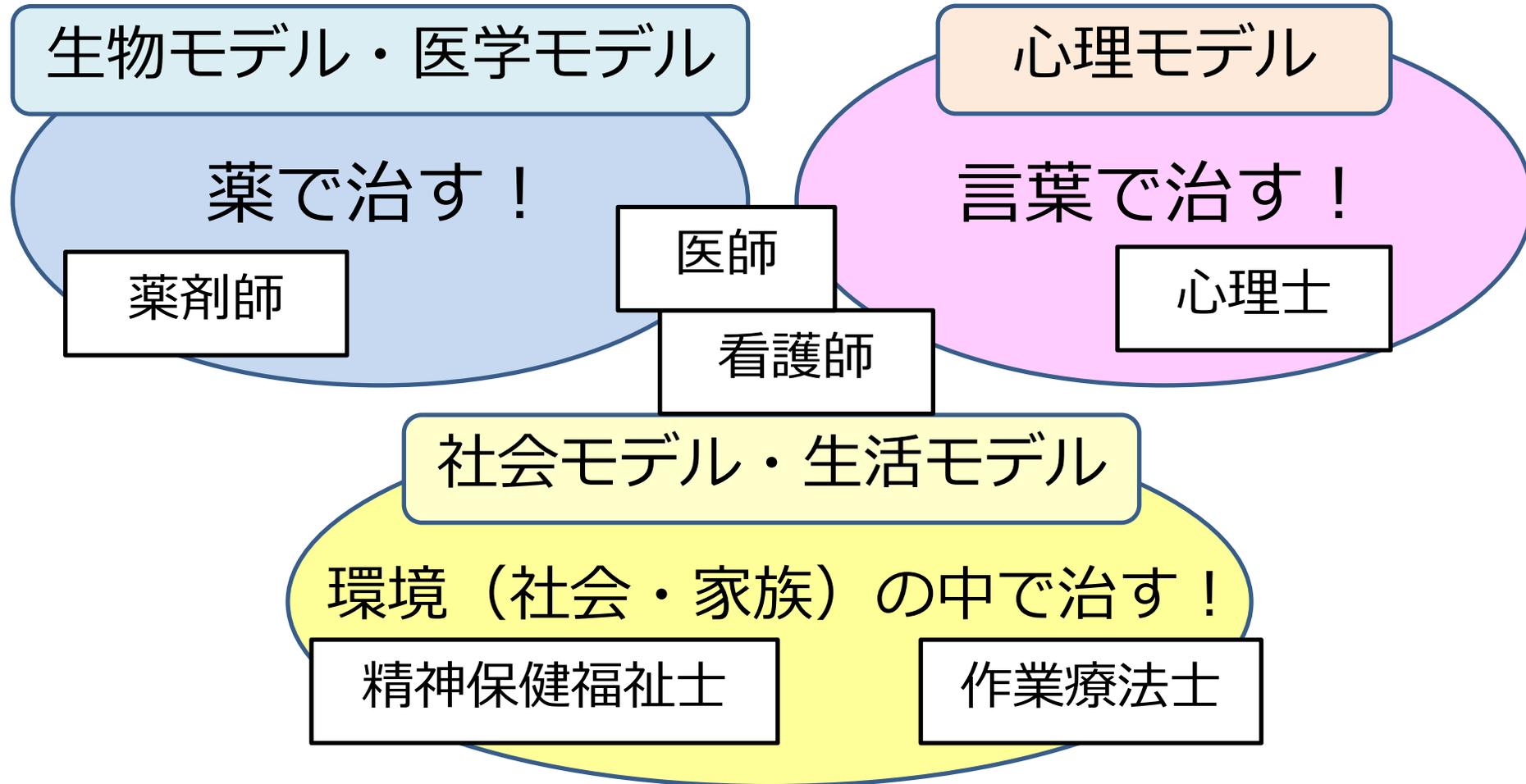
社会モデル・生活モデル

環境（社会・家族）の中で治す！

ソーシャルワーク

リハビリテーション

# どうやって患者さんを治すのか



# 生物-心理-社会モデル

